



2008年3月31日

各 位

会 社 名	株式会社ジーエヌアイ
代表者名	代表取締役社長兼C F O 鈴木 勘一郎 (コード番号:2160 東証マザーズ)
問合せ先	代表取締役社長兼C F O 鈴木 勘一郎 (TEL. 03-3580-0751)

オルガノンとの共同研究を延長・拡大

株式会社ジーエヌアイ（以下ジーエヌアイ）は、シュERING・プラウの傘下にあるオルガノンとの間で2006年に開始した共同研究を延長・拡大することで合意いたしました。新たに行われる共同研究は、たんぱく質の構造を理解することと核内ホルモン受容体アッセイの確立を目的とし、継続期間は12-18ヶ月となります。本研究は、ジーエヌアイの主要な研究施設である中国上海ジェノミクスで実施されます。

ジーエヌアイのCSO（最高科学責任者）であるジュン・ウー博士は、「創薬のグローバル化が加速する中で、国際的な製薬企業は中国やインドなどのアジア諸国のパートナーを以前にも増して求めています。これまでも、国際的な共同研究はジーエヌアイの研究開発戦略の中で重要な役割を占めて来ました。オルガノンが、ジーエヌアイの強みである研究能力を評価し、共同研究を延長・拡大する決定を行ったことは大変喜ばしいことです。」と述べています。

ジーエヌアイは、2005年に上海ジェノミクスを傘下に収めて以来、そのコスト効率を生かして中国で肺と肝臓の疾患に対する新薬開発を行ってきました。創薬におけるジーエヌアイの研究成果は様々な論文や特許として発表されてきました。社内での創薬研究に加え、上海ジェノミクスは国際的な製薬企業との共同研究も確立しています。

ジーエヌアイについて

2001年に設立された臨床段階の国際的な創薬企業（本社東京）です。2005年6月に上海ジェノミクス（2001年設立）を買収し、中国上海において臨床試験等の重要な事業活動を行っています。また日中の一体化した強みを生かし、他の国際的製薬企業との共同研究を行ってきました。福岡および中国の北京、天津、鄭州にも事業拠点を持っています。詳細は、ホームページwww.gnipharma.comとwww.shanghaigenomics.comをご覧ください。